



山田こうじです！

ロシアは即時撤退せよ！ウクライナ侵略に抗議の声を上げよう

市会議員団 緊急宣伝に注目が

世界中が平和解決の努力を続けるなか、2月24日、ロシアがウクライナに軍事侵略を強行したことに激しい抗議の声が上がっています。

日本共産党京都市会議員団は25日、三条河原町で、軍事作戦の即時中止を求める街頭宣伝を行いました。

「明らかに国連憲章違反、国際法違反であり、決して許すことはできません」と厳しく抗議しました。

緊急の行動でしたがSNSでの告知を見て参加してくださった青年もあり、若い方などが次々とピラを受け取っていただ



くなど、注目の行動でした。『孤立ロシア・プーチン大統領』

米ニューヨークの国連本部で開かれていたウクライナ情勢に関する国連総会緊急特別会合は2日、ロシアによるウクライナ侵略を国連憲章違反だと断定し、ウクライナでの武力行使停止、軍の「即時、完全、無条件撤退」をロシアに求める非難決議を、国連加盟国の7割を超える賛成141カ国、圧倒的多数で採択しました。国際社会は一方的な軍事侵略を許さず、ロシアが孤立を深めていることが浮き彫りになりました。

世界中が「戦争やめろ！」と抗議の声を上げている中、安倍晋三元首相や自民党の一部政治家が主張として「提言」した「核共有」の議論は、断じて許せません。

日本被団協が維新の「提言」について「日本国民を核戦争に導き、命

を奪い国土を廃墟と化する危険な『提言』」だとして撤回を求める声明出しました。

日本国憲法前文では、「平和を愛する諸国民の公正と信義に信頼して、われらの安全と生存を保持しよう」と決意した。われらは、平和を維持し、専制と隷従、圧迫と偏狭を地上から永遠に除去しよう」と努めてゐる国際社会において、名譽ある地位を占めたいと思ふ。われらは、全世界の国民が、ひとしく恐怖と欠乏から免かれ、平和のうちに生存する権利を有することを確認する。」と謳い、憲法9条で戦争を放棄しました。

「核共有」も「敵基地攻撃能力の保有」も許されるものではありません。

憲法を活かそう！

核による脅威を取り除く方法は一つしかありません。全世界から核兵器を廃絶することです。

被爆者の75年の努力が国際社会を動かし、核兵器禁止条約が発効しました。すでに59カ国が禁止条約を批准し、86カ国が署名しています。

日本はこの条約への参加こそ真剣に検討するべきです。

世界が核による脅威に核で対抗するならば、世界の多くの国々が核兵器を持つことになり、人類社会は破滅のふちに追いやられます。

核による脅威を取り除く方法は一つしかありません。全世界から核兵器を廃絶することです。

被爆者の75年の努力が国際社会を動かし、核兵器禁止条約が発効しました。すでに59カ国が禁止条約を批准し、86カ国が署名しています。

日本はこの条約への参加こそ真剣に検討するべきです。

局長逮捕 市民宣伝！ 真相究明求め

民間保育園の監査などをめぐり、京都市こども若者はぐくみ局長が収賄容疑で逮捕される前代未聞の事件です。公立保育園の民間移管や廃止を強行し、民間保育園補助金大幅カット、学童保育の利用料の引き上げ等、子育て世代に負担を押し付ける一方で、特定の事業者に便宜を図るなど許せません。雨のなか、3月1日の夜、市役所前集会で、事件の真相究明、市民負担の押しつけの撤回を求めました。



まじとおおき！ 山田こうじです！ NO.268 「戦争か平和か！」 いま世界と日本が大きな岐路に立っています。 そんな時に京都では知事選挙が行われます。 「つなぐ京都2022」から立候補を表明された、かじかわ憲さん。 名前は「憲」。高校生の時、当時の蜷川知事から託された「憲法手帳」を大切に持ち歩いたそうです。今こそ必要なのは、人ではないでしょうか。 今の知事さんはどうでしょう。コロナ禍2年。コロナで苦しむ府民と向き合わず、保健所を減らしたことを「メリックトがあつた」と言い、国待ち、国言いなりで、京都府独自のまともな感染対策はありません。 京都の市長も府市協調で、保健所を一か所に集約してしまわれました。 北陸新幹線延伸計画や北山エリア計画など、まちを壊し、環境破壊の大型開発も府市協調で熱心に推進しています。 府政が変われば、市政も変わります。 府政転換し、京都市が進める「行財政改革計画」をストップさせましょう。